



『表現教育は何を目指すのか』

講師：石井路子（ドラマティーチャー・高校教諭）

※送付先：善通寺記者クラブ、香川県教育委員会記者クラブ、三豊市記者クラブ

2018年11月29日（木）、2018年度レクチャーシリーズ 大学・高校教育研究 21 第2回テーマ『表現教育は何を目指すのか』と題し、石井路子氏（ドラマティーチャー・高校教師）を講師とする講演会を行います。

本学では、レクチャーシリーズとして、アクティブラーニングなどを活用した新たな〈大学教育〉〈高校教育〉の創造と、それを通じた新たな〈高大接続〉の試みを主要なテーマとした講演会を2015年度より開催しています。本年度も、昨年度に引き続き「コミュニケーション教育」というテーマを設定して、このレクチャーシリーズを展開しています。

本年2回目となる今回は、大阪府の追手門学院中・高等学校において表現コミュニケーションコースを立ち上げ、表現教育を行っている石井路子氏を講師として迎え、現在のカリキュラムがどのように構成され、指導がなされているのかをご紹介します。演劇も含めた表現教育の到達目標は何なのか、本格的な演劇教育を受けて生徒はどのように成長するのか、ということをお話から考えます。

つきましては、教育関係者の方に是非ご参加いただきたいと思いますので、貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。

記

2018年度レクチャーシリーズ 大学・高校教育研究 21 ー第2回テーマー

『表現教育は何を目指すのか』

講師：石井路子

- 【日 時】 2018年11月29日（木） 15：10～16：40
【対 象】 教育関係者・本学教員
【会 場】 本学ノトススタジオ（駐車場1回300円）
【参加費】 無料
【定 員】 100名

以上

【この件に関するメディアの方のお問い合わせ先】

四国学院大学 広報担当 目黒寛之・吉岡舞美

TEL:0877-62-2208 E-mail:liaison@sg-u.ac.jp

本学 web ページ <https://www.sg-u.ac.jp/>